

(議案第11号)

令和3年厚木市議会第2回会議（2月定例会議）

令和2年度

厚木市公共用地取得事業特別会計

補正予算（第2号）

議案第11号

令和2年度厚木市公共用地取得事業特別会計補正予算（第2号）

令和2年度の厚木市の公共用地取得事業特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ27,499千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,567,171千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第213条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

令和3年2月22日提出

厚木市長 小林 常 良

第1表 歳入歳出予算補正

1 歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
5 財産収入		490,727	3,329	487,398
	5 財産売払収入	490,727	3,329	487,398
10 繰入金		96,470	100	96,570
	5 他会計繰入金	96,470	100	96,570
15 市債		998,200	27,600	970,600
	5 市債	998,200	27,600	970,600
20 諸収入		9,273	3,330	12,603
	5 雑入	9,273	3,330	12,603
歳入合計		1,594,670	27,499	1,567,171

2 歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
5 公債費		585,775	3,329	582,446
	5 公債費	585,775	3,329	582,446
10 公共用地先行取得事業費		999,622	27,500	972,122
	10 厚木秦野道路用地取得事業費(用地国債)	990,250	27,500	962,750
15 繰出金		9,273	3,330	12,603
	5 繰出金	9,273	3,330	12,603
歳出合計		1,594,670	27,499	1,567,171

第2表 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
10 公共用地先行取得事業費	10 厚木秦野道路用地取得事業費(用地国債)	厚木秦野道路用地取得事業(用地国債)	111,663

第3表 地方債補正

1 変更

(単位：千円)

補正前					補正後			
起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
厚木秦野道路用地取得事業(用地国債)	989,900	普通貸借又は証券発行。なお、起債の全部又は一部を翌年度へ繰り越して借り入れることができる。	年3.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	償還期間は、据置期間を含め10年以内。ただし、財政上の都合により償還期限を短縮し、繰上償還し、又は低利債に借り換えることができる。	962,300	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
計	998,200				970,600			

令和2年度

厚木市公共用地取得事業特別会計
補正予算（第2号）に関する説明書

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括 (歳入)

款	補正前の額
5 財産収入	490,727
10 繰入金	96,470
15 市債	998,200
20 諸収入	9,273
歳 入 合 計	1,594,670

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
5 公債費	585,775	△3,329	582,446
10 公共用地先行取得事業費	999,622	△27,500	972,122
15 繰出金	9,273	3,330	12,603
歳 出 合 計	1,594,670	△27,499	1,567,171

(単位：千円・%)

補正額	計	構成率
△3,329	487,398	31.1
100	96,570	6.2
△27,600	970,600	61.9
3,330	12,603	0.8
△27,499	1,567,171	100.0

(単位：千円・%)

補正額の財源内訳				一般財源	構成率
特	定	財	源		
国庫支出金	県支出金	市債	その他		
				△3,329	37.2
		△27,600		100	62.0
			3,330		0.8
		△27,600	3,330	△3,229	100.0

2 歳 入

款 項 目	補正前の額	補 正 額	計
5 財産収入	490,727	△3,329	487,398
5 財産売払収入	490,727	△3,329	487,398
5 不動産売払収入	490,727	△3,329	487,398
10 繰入金	96,470	100	96,570
5 他会計繰入金	96,470	100	96,570
5 一般会計繰入金	96,470	100	96,570
15 市債	998,200	△27,600	970,600
5 市債	998,200	△27,600	970,600
10 厚木秦野道路用地取得事業債（用地国債）	989,900	△27,600	962,300
20 諸収入	9,273	3,330	12,603
5 雑入	9,273	3,330	12,603
5 雑入	9,273	3,330	12,603
歳 入 合 計	1,594,670	△27,499	1,567,171

(単位：千円)

節		説明	
区分	金額		
5土地売却収入	△3,329	1 市有地売却収入減	【道路管理課】 △3,329
5一般会計繰入金	100	1 一般会計繰入金増	【道路管理課】 100
5厚木秦野道路用地取得事業債(用地国債)	△27,600	1 厚木秦野道路用地取得事業債(用地国債)減	【道路管理課】 △27,600
5雑入	3,330	1 厚木秦野道路用地取得事業(用地国債)先行取得経費増	【道路管理課】 3,330

5財産収入 10繰入金 15市債 20諸収入

3 歳 出

款 項 目	補正前の額	補 正 額	計	補正額の財源内訳	
				区 分	金 額
5 公債費	585,775	△3,329	582,446		
5 公債費	585,775	△3,329	582,446		
5 元金	582,371	△3,175	579,196	一般財源	△3,175
10 利子	3,404	△154	3,250	一般財源	△154
10 公共用地先行取得事業費	999,622	△27,500	972,122		
10 厚木秦野道路用地取得事業費（用地国債）	990,250	△27,500	962,750		
5 厚木秦野道路用地取得事業費（用地国債）	990,250	△27,500	962,750	市 債	△27,600
				一般財源	100
15 繰出金	9,273	3,330	12,603		
5 繰出金	9,273	3,330	12,603		
5 一般会計繰出金	9,273	3,330	12,603	そ の 他	3,330
歳 出 合 計	1,594,670	△27,499	1,567,171		

(単位：千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
23 償還金、利子及び割引料	△3,175	1 市債元金減	【道路管理課】 △3,175
		(1) 市債元金（用地国債分）減	△3,175
23 償還金、利子及び割引料	△154	1 市債利子減	【道路管理課】 △154
		(1) 市債利子（用地国債）減	△154
17 公有財産購入費	△27,500	1 厚木秦野道路用地取得事業費（用地国債） 減	【道路管理課】 △27,500
28 繰出金	3,330	1 一般会計繰出金増	【道路管理課】 3,330

5 公債費 1 0 公共用地先行取得事業費 1 5 繰出金

地方債の平成30年度末
における現在高並びに
現在高の見込みに

区 分	平成30年度末 現 在 高	令和元年度末 現 在 高	令 和 2 年 度 中		
			令 和 2 年 度 中 起 債 見 込 額		
			補正前の額	補 正 額	補正後の額
	千円	千円	千円	千円	千円
公共用地取得事業	794,130	791,457	8,300		8,300
厚木秦野道路用地 取得事業 (用地国債)	977,900	1,699,225	989,900	△ 27,600	962,300
合 計	1,772,030	2,490,682	998,200	△ 27,600	970,600

及び令和元年度末に
令和2年度末における
関する調書（補正）

増減見込額			令和2年度末現在高見込額			(参考)繰越額を 含めた令和2年 度末現在高見込 額
令和2年度中元金償還見込額			補正前の額	補正額	補正後の額	
補正前の額	補正額	補正後の額				
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
93,271		93,271	706,486		706,486	706,486
489,100	△ 3,175	485,925	2,200,025	△ 24,425	2,175,600	2,188,300
582,371	△ 3,175	579,196	2,906,511	△ 24,425	2,882,086	2,894,786